

ぼく、だんごむし

得田之久作 たかはしきよし絵 福音館書店

ぼくはだんごむし。うえきばちのしたがぼくのすみかなんだ。たべるものはかれたしょくぶつやしんだむし。ときどき、「コンクリートやししもたべないからだがうまくそだたないみたい。なんかいもだっぴして、すこしずつおおきくなっていく。

こわいあいてにであったらまるくなる。かたいからがからだをまもってくれるのや。

ぼくたちのこともっとしりたかったら、この本をよんでにわやこうえんのかだんにいってみよう。

